

施設基準の届出状況（令和6年12月1日現在）

並びは、九州厚生局ホームページの届出受理状況と同じ順

届出名称		算定開始年月日
医療DX推進体制整備加算		令和6年6月1日
初診料（歯科）の注1に掲げる基準		平成30年12月1日
歯科外来診療医療安全対策加算1		令和元年6月1日
歯科外来診療感染対策加算1		令和元年6月1日
専門病院入院基本料	病棟種別	一般
	病棟数	8棟
	病床数	405床
	区分	7対1入院基本料
診療録管理体制加算1		令和6年6月1日
医師事務作業補助体制加算1	①以下の②以外の病床 ロ：配置基準 20対1補助体制加算	令和2年4月1日
急性期看護補助体制加算	夜間看護体制加算の有無	有
	看護補助体制充実加算	看護補助体制充実加算2
	急性期看護補助体制加算の届出区分	50対1
	夜間急性期看護補助体制加算の届出区分	夜間100対1
看護職員夜間配置加算	看護職員夜間配置加算の届出区分	16対1 配置加算1
療養環境加算	届出に係る病棟数	1
	届出に係る病棟種別	一般
	届出に係る病床数	31
	病室の総床面積（㎡）	298.8㎡
	1床当たり病床面積（㎡）	9.64㎡
療養環境加算	届出に係る病棟数	1
	届出に係る病棟種別	一般
	届出に係る病床数	33
	病室の総床面積（㎡）	315.45㎡
	1床当たり病床面積（㎡）	9.56㎡
療養環境加算	届出に係る病棟数	1
	届出に係る病棟種別	一般
	届出に係る病床数	37
	病室の総床面積（㎡）	347.04㎡
	1床当たり病床面積（㎡）	9.38㎡
療養環境加算	届出に係る病棟数	1
	届出に係る病床数	34
	病室の総床面積（㎡）	342.62㎡
	1床当たり病床面積（㎡）	10.08㎡
	療養環境加算	届出に係る病棟数
届出に係る病棟種別		一般
届出に係る病床数		37
病室の総床面積（㎡）		347.04㎡
1床当たり病床面積（㎡）		9.38㎡
重症者等療養環境特別加算	個室病床数	32
無菌治療室管理加算1		平成28年3月1日
無菌治療室管理加算2		平成28年3月1日
放射線治療病室管理加算（治療用放射性同位元素による場合）		令和6年8月1日
緩和ケア診療加算		平成22年4月1日
小児緩和ケア診療加算		令和6年7月1日
栄養サポートチーム加算		平成31年4月1日
医療安全対策加算1	医療安全対策地域連携加算	医療安全対策地域連携加算1
	届出区分	医療安全対策加算1
感染対策向上加算1		令和6年8月1日
患者サポート体制充実加算		平成24年4月1日

届出名称			算定開始年月日
報告書管理体制加算			令和4年4月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算			令和4年10月1日
後発医薬品使用体制加算 1			令和4年4月1日
バイオ後続品使用体制加算			令和6年6月1日
病棟薬剤業務実施加算 1			令和2年6月1日
データ提出加算	イ（医療上の許可病床数が200床以上）		平成24年10月1日
	データ提出加算 2		平成24年10月1日
入退院支援加算	入退院支援加算の区分	入退院支援加算 1	令和4年10月1日
	入院時支援加算の有無	有	令和4年10月1日
	総合機能評価加算の有無	有	令和4年10月1日
	「イ 一般病棟入院基本料等の場合」を算定する病棟数	8棟	令和4年10月1日
	「イ 一般病棟入院基本料等の場合」を算定する病床数	405床	令和4年10月1日
認知症ケア加算	認知症ケア加算区分	加算 3	令和6年4月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算			令和6年6月1日
ハイケアユニット入院医療管理料 1	当該治療室の病床数	6床	令和6年3月1日
入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）			平成2年7月1日
外来栄養食事指導料の注 2 に規定する基準			令和4年6月1日
がん性疼痛緩和指導管理料			平成22年4月1日
がん患者指導管理料イ			令和4年10月1日
がん患者指導管理料ロ			平成26年4月1日
がん患者指導管理料ハ			平成26年4月1日
がん患者指導管理料ニ			令和5年9月1日
外来緩和ケア管理料			平成24年4月1日
移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）			平成24年4月1日
	造血幹細胞移植後患者指導管理料		平成24年4月1日
二次性骨折予防継続管理料 1			令和4年8月1日
二次性骨折予防継続管理料 3			令和4年8月1日
外来放射線照射診療料			平成24年4月1日
外来腫瘍化学療法診療料 1			令和4年4月1日
連携充実加算			令和4年6月1日
外来腫瘍化学療法診療料の注 9 に規定するがん薬物療法体制充実加算			令和6年7月1日
ニコチン依存症管理料			平成29年7月1日
療養・就労両立支援指導料の注 3 に規定する相談支援加算			令和2年4月1日
がん治療連携計画策定料			平成30年4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料			平成22年4月1日
薬剤管理指導料			平成22年9月1日
医療機器安全管理料 1			平成20年4月1日
医療機器安全管理料 2			平成20年4月1日
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注 2			平成24年4月1日
骨髄微小残存病変量測定			令和元年7月1日
B R C A 1 / 2 遺伝子検査	届出区分	血液を検体とするもの	令和4年4月1日
	届出区分	腫瘍細胞を検体とするもの	令和4年4月1日
がんゲノムプロファイリング検査			令和4年4月1日
H P V 核酸検出及びH P V 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	H P V 核酸検出		平成26年4月1日
	H P V 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）		平成26年4月1日
検体検査管理加算（Ⅳ）			平成22年4月1日
国際標準検査管理加算			平成30年1月1日
遺伝カウンセリング加算			平成30年7月1日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算			令和2年4月1日
C T 透視下気管支鏡検査加算			平成28年4月1日
画像診断管理加算 2			令和6年4月1日
ポジトロン断層撮影（アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。）	がん診療の拠点となる病院		平成28年3月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影（アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。）	がん診療の拠点となる病院		平成28年3月1日
C T 撮影及びM R I 撮影	1 6 列以上 6 4 列未満のマルチスライス C T		令和6年4月1日
C T 撮影及びM R I 撮影	4 列以上 1 6 列未満のマルチスライス C T		令和6年4月1日

届出名称		算定開始年月日
C T撮影及びMR I撮影	MR I (1.5テスラ以上3テスラ未満)	令和6年4月1日
C T撮影及びMR I撮影	64列以上のマルチスライスC T	令和6年4月1日
冠動脈C T撮影加算		平成25年3月1日
乳房MR I撮影加算		平成28年4月1日
小児鎮静下MR I撮影加算		令和6年6月1日
抗悪性腫瘍処方管理加算		平成22年4月1日
外来化学療法加算1	専用病床数 36床	平成20年4月1日
無菌製剤処理料	無菌製剤処理を行うための専用の部屋の面積(m ²) 26.17m ²	平成20年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)		令和2年4月1日
	初期加算及び急性期リハビリテーション加算届出の有無 有	令和2年4月1日
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)		平成27年4月1日
	初期加算及び急性期リハビリテーション加算届出の有無 有	平成27年4月1日
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)		平成24年4月1日
	初期加算及び急性期リハビリテーション加算届出の有無 有	平成24年4月1日
がん患者リハビリテーション料		平成23年3月1日
ストーマ合併症加算		令和6年6月1日
歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算		令和6年6月1日
CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー		平成26年4月1日
皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算		令和元年6月1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	組織拡張器による乳房再建手術 二次再建	平成25年9月17日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	組織拡張器による乳房再建手術 一次再建	平成25年9月17日
骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法		令和6年6月1日
仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(便失禁)		令和2年4月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)		令和2年4月1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術		令和2年4月1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法		令和4年4月1日
乳癌センチネルリンパ節生検加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)		平成22年4月1日
	乳癌センチネルリンパ節生検加算1	平成22年4月1日
	届出を行う項目 併用法	平成22年4月1日
乳癌センチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)		平成22年4月1日
	乳癌センチネルリンパ節生検加算2	平成22年4月1日
	届出区分 単独法	平成22年4月1日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)		平成25年9月17日
	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 一次二次的再建及び二次再建	平成25年9月17日
	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 一次一次的再建	平成25年9月17日
乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法		令和6年6月1日
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和4年4月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和4年2月1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和4年2月1日
気管支バルブ留置術		令和6年6月1日
胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和6年6月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和3年12月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和3年12月1日
肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法		令和6年6月1日
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和4年1月1日
縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		令和5年11月1日
腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)		令和4年4月1日
骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法		令和6年6月1日
内視鏡的逆流防止粘膜切除術		令和4年4月1日
腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)		令和3年7月1日
腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))		令和4年4月1日
腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))		令和4年4月1日

届出名称	算定開始年月日	
腹腔鏡下胃全摘術（単純全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））	令和4年4月1日	
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）	令和4年4月1日	
胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）	平成28年4月1日	
腹腔鏡下肝切除術	部分切除及び外側区域切除	平成29年7月1日
腹腔鏡下肝切除術	亜区域切除、1区域切除（外側区域切除を除く。）、2区域切除及び3区域切除以上のもの	平成29年7月1日
腹腔鏡下肝切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和5年1月1日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術		令和2年6月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術		平成24年4月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和4年11月1日
腹腔鏡下膵中央切除術		令和6年6月1日
腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術		令和2年8月1日
腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和5年12月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		平成24年4月1日
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和5年5月1日
腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和4年5月1日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）		令和5年7月1日
腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法		令和6年6月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和6年2月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術		平成27年1月1日
尿道狭窄グラフト再建術		令和6年6月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術		平成29年1月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）		令和4年3月1日
腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和4年1月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		令和5年4月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）		平成26年11月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。）		令和5年7月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）		令和4年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術）		令和4年4月1日
輸血管理料Ⅰ		平成28年4月1日
輸血適正使用加算		平成28年4月1日
貯血式自己血輸血管理体制加算		平成27年7月1日
コーディネート体制充実加算		令和元年12月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算		平成27年4月1日
麻酔管理料（Ⅰ）		令和6年4月1日
放射線治療専任加算		平成12年4月1日
外来放射線治療加算		平成20年4月1日
高エネルギー放射線治療		平成14年4月1日
一回線量増加加算	全乳房照射	令和3年11月1日
一回線量増加加算	前立腺照射	令和3年11月1日
強度変調放射線治療（IMRT）		平成22年8月1日
画像誘導放射線治療（IGRT）		平成30年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算		平成24年4月1日
定位放射線治療		平成20年4月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	定位放射線治療・その他のもの	平成24年4月1日
画像誘導密封小線源治療加算		平成28年4月1日
病理診断管理加算2		令和5年2月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算		平成30年6月1日
口腔病理診断管理加算1		平成30年12月1日
口腔病理診断管理加算2		令和2年9月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料		平成25年4月1日
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）		令和6年6月1日

届出名称			算定開始年月日	
歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）			令和6年6月1日	
入院ベースアップ評価料 5 8			令和6年6月1日	
急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的PCR法による骨髓微小残存病変（MRD）量の測定			平成30年3月1日	
インターフェロンα皮下投与及びジドブジン経口投与の併用療法 成人T細胞白血病リンパ腫（症候を有するくすぶり型又は予後不良因子を有さない慢性型のものに限る。）			平成27年4月1日	
術後のカペシタビン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 小腸腺がん（ステージがⅠ期、Ⅱ期又はⅢ期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。）			平成30年2月1日	
陽子線治療 根治切除が可能な肝細胞がん（初発のものであり、単独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超え、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。）			平成30年3月1日	
イマチニブ経口投与及びペムブロリズマブ静脈内投与の併用療法 進行期悪性黒色腫（KIT遺伝子変異を有するものであって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。）			令和4年7月1日	
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん（化学放射線療法後のものであって、同側肺門リンパ節・縦隔リンパ節転移、同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺内転移及び遠隔転移のないものに限る。）			令和3年6月1日	
シクロホスファミド静脈内投与療法 成人T細胞白血病（末梢血幹細胞の非血縁者間移植が行われたものに限る。）			令和4年8月1日	
酸素の購入単価	C E	算定単価	0.11円	令和6年4月1日
	小型ボンベ	算定単価	1.21円	令和6年4月1日